

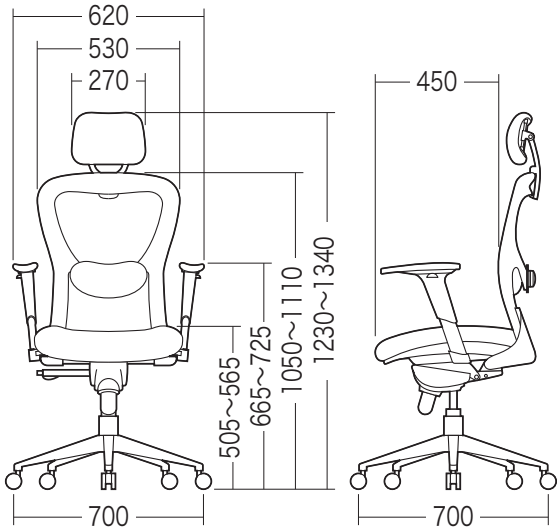
この度は、弊社製品をお買求めいただきましてありがとうございました。
このOAチェアは組立式になっておりますので、下記の要領で組立ててください。
パッキングケースの中には、下記の部品が入っています。

**組立説明書は組立て後も
大切に保管してください。**

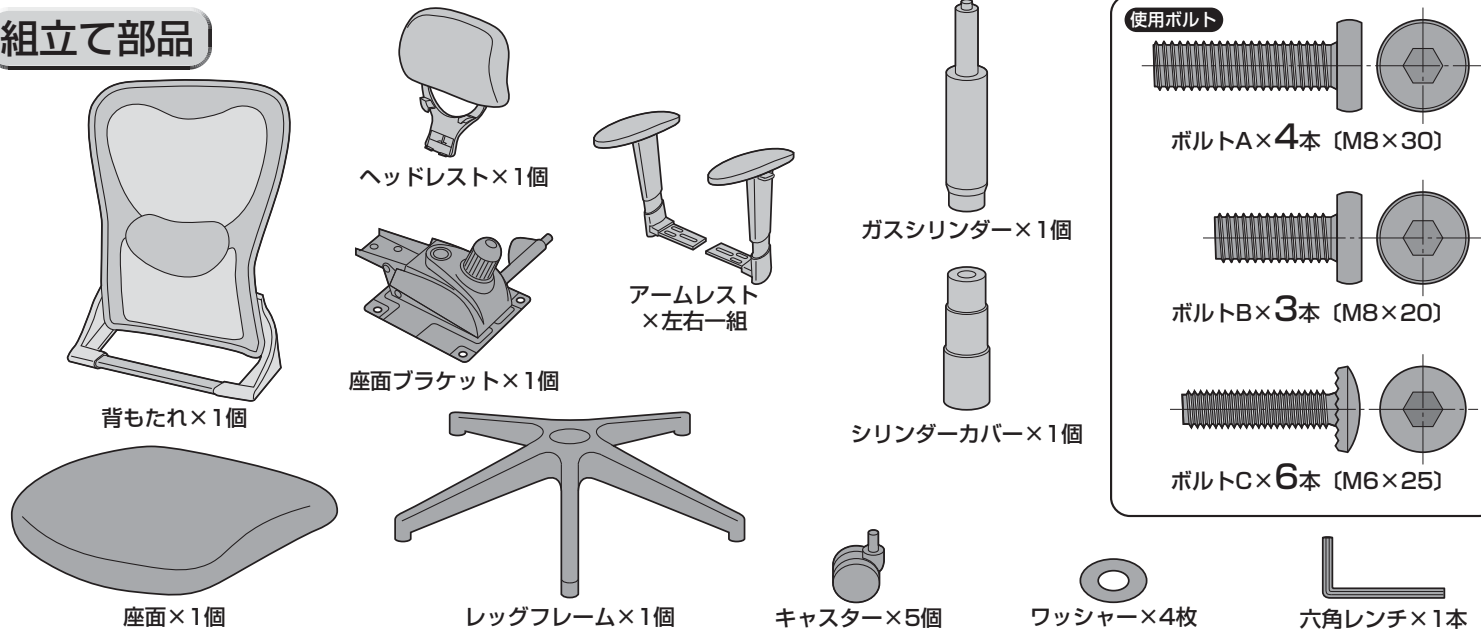
この製品を第三者に貸し出すときは、この説明書も共に
貸し出し、よく読んでから使用するようご指導ください。

★用意していただくもの・・・
手袋（組立て時のケガ等を防ぐために必ず着用してください）

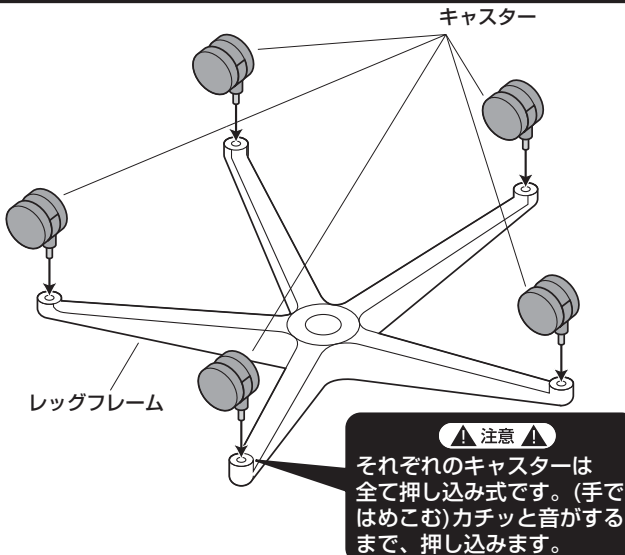
完成図



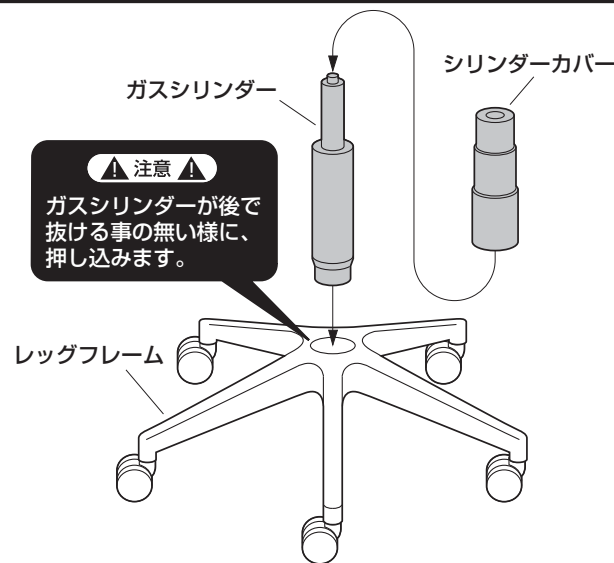
組立て部品



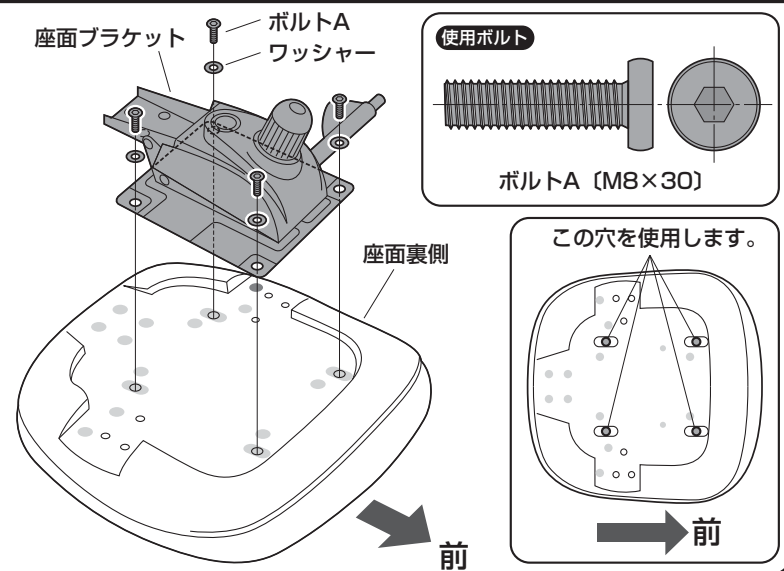
1 レッグフレームをひっくり返し、
キャスターを取付けます。



2 レッグフレームにガスシリンダーと
シリンダーカバーを差し込みます。



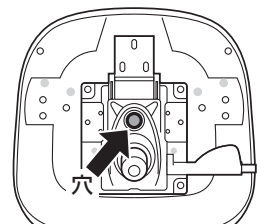
3 座面の裏側に座面プレートを取付けます。



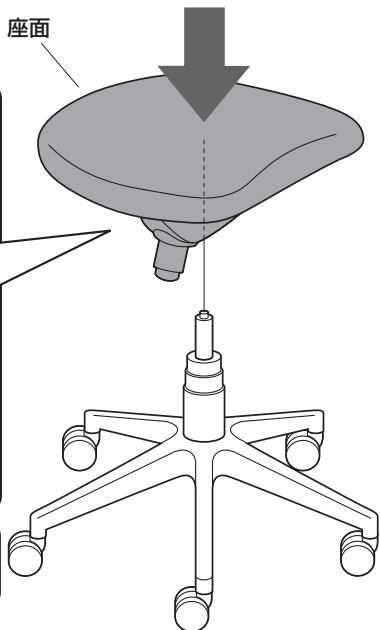
4 ガスシリンダーに座面を差し込みます。

下から見た図

※下図の穴に差し込みます。



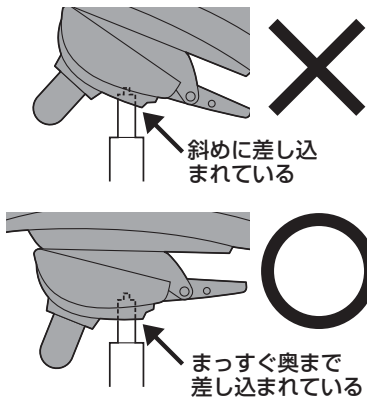
前



座面に座り、体重をかけて押し込みます。

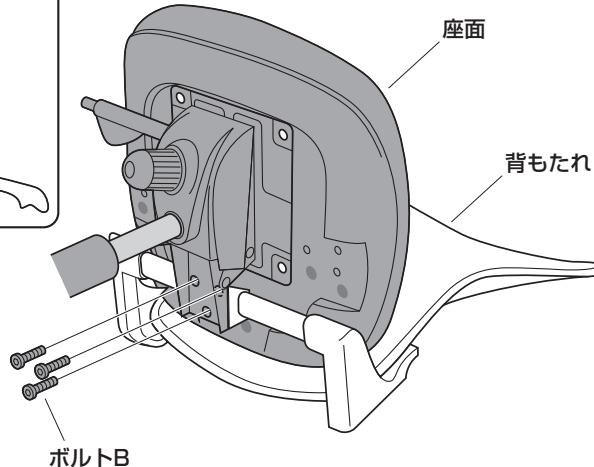
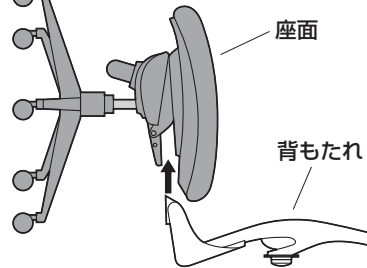
注意

座面をガスシリンダーにまっすぐ奥まで差し込んでください。座面が斜めに差し込まれていると、奥まで差し込まれず、ガスシリンダーが正常に作動しない場合があります。

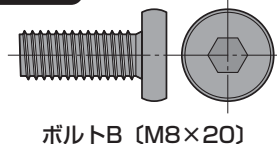


5 横に倒した状態で、座面に背もたれを取付けます。

※座面に背もたれを差し込んでからボルトで固定します。



使用ボルト



ボルトB

6 座面に肘あてを取付けます。

使用ボルト

ボルトC (M6×25)

前

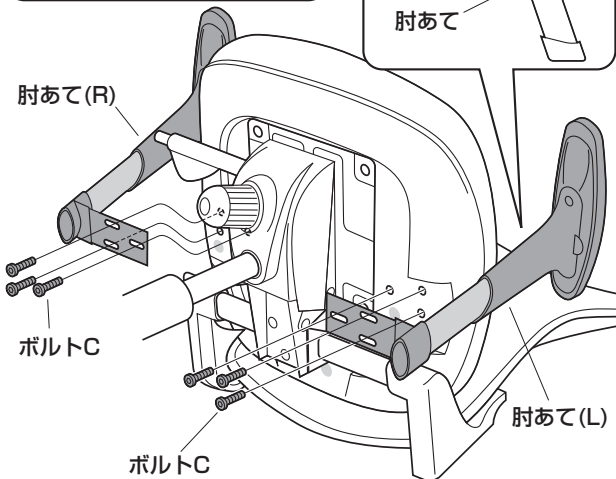
肘あて

肘あて(R)

肘あて(L)

ボルトC

ボルトC



7 全体を起し、背もたれ上部にヘッドレストを取付けて完成です。

① ヘッドレストブラケットの下にあるボルトをゆるめます。



ヘッドレスト

5mm

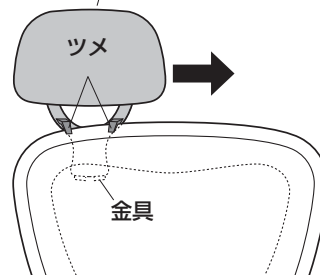
金具が下から5mm出るくらいまでゆるめます。

金具の下にボルトがあります。

※ゆるめ過ぎるとボルトが外れます。外れた場合は再度取付けてください。

② 背もたれの上部に引っ掛けます。

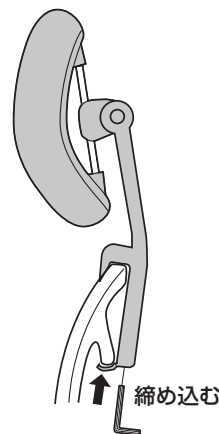
※端に乗せてから、中心に移動させます。



前から見た図

※ツメ、金具を引っ掛けます。

③ ボルトを締め込んで固定します。



横から見た図

※金具で挟んで固定します。

各部の調節方法



注意

レバーを引き上げてガスシリンダーが正常に作動することを確認してから使用してください。正常に作動しない場合はガスシリンダーが奥まで差し込まれていない場合がありますので、座面ブラケットを差し込み直してください。

・プラスドライバーでボルトを締め込むと、ヘッドレストの角度調節が堅くなります。

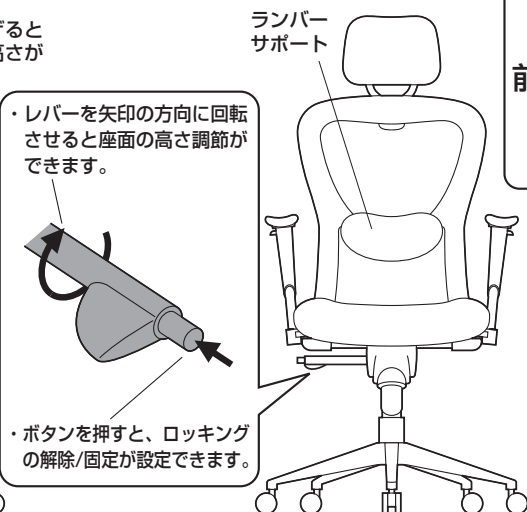
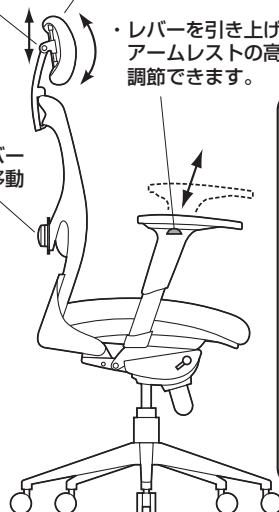
・ヘッドレストの高さと角度が調節できます。

・レバーを引き上げるとアームレストの高さが調節できます。

・ノブを回すとランバーサポートを前後に移動できます。

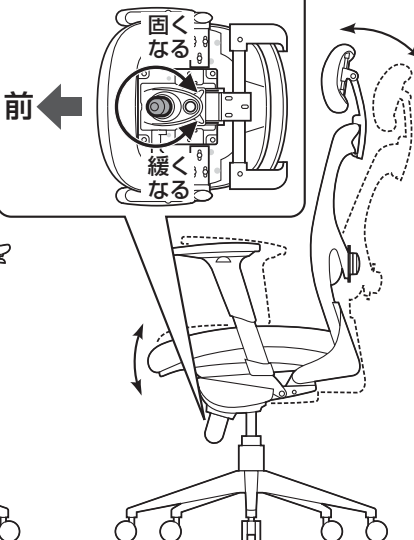
・レバーを矢印の方向に回転させると座面の高さ調節ができます。

・ボタンを押すと、ロック解除/固定が設定できます。



下から見た図

下から見て、ツマミを時計回りに回すとロックが固くなり、反時計回りに回すと緩くなります。



チェアの品質表示

外形寸法：幅700×奥行700×高さ1230～1340mm（座面高さ505～565mm）

構造部材：座部/合板、ポリプロピレン 背もたれ部/スチール、ポリプロピレン

脚部/ポリプロピレン 肘あて/スチール、ポリプロピレン、ポリウレタン

キャスター部/ナイロン 張り材：ポリエステル

クッション材：ウレタンフォーム

使用上の注意

- 直射日光の当たる場所や高温、湿気及び乾燥の著しい場所を避けてください。
 - 滑りやすい床面で使用しないでください。
 - 用途以外で使用しないでください。
 - 2ヶ月を目安に、ボルトやネジを定期的に締め直してください。
 - ボルトやネジがゆるんだ状態では使用しないでください。
 - 座面の上に登らないで下さい。転倒の原因になります。
 - 可動部に手足などを挟まないように注意してください。
 - 著しい汚れを落とす場合は、薄めた中性洗剤を使用してください。
 - 座面に勢いよく座らないでください。勢いよく座ると、座面に体重の3～4倍の荷重がかかり、チェアが破壊される恐れがあります。
 - 同時に2人以上で腰掛けしないでください。
 - 各調整ボルト、ネジ、ビスなどを含むパーツ類が1つでも紛失、破損、消耗した場合は、純正部品による修理が完了するまで使用しないでください。
- ※以上の注意に従ってご使用いただかない場合、大きな事故につながる危険がありますので、必ず守ってください。